

# 文学館だより

令和2年12月1日  
若山牧水記念文学館  
TEL 0982-68-9511  
文責 日高

## 寄る年の年ごとにねがふわがねがひ心おちゐて静かなれかし

大正10年の暮れ、年賀状に書きつけた歌の中の一首。年を重ねてきて年々に願う私の願いは、心が落ち着いて、静かでありますように、という明るく澄んだ思いが込められている。

【伊藤一彦『命の碎片 改訂新版』参照 短歌の表記は『若山牧水全歌集』による】

### 青の國大賞 「短歌県みやざき」より選ばれる 第10回青の國若山牧水短歌大会 結果発表

記念すべき第10回青の國若山牧水短歌大会。  
輝く大賞は、宮崎市在住、吉川七菜子さんに決まりました。

#### 太陽の光を2キロ蓄えて完熟マンゴー東京へ発つ

皆さんはどのように感じられましたか・・・

選者、大口玲子先生は、「『日本のひなた 宮崎』のまぶしい光を真正面から歌ったもの」と講評されています。完熟マンゴー同様、この歌もこれから宮崎を代表するひとつになりますね。

「短歌県みやざき」からの大賞受賞は、第5回以来4人目となりました。我々主催者としても、格別な喜びです。県内の歌詠みの弾みとなればうれしいです。

審査結果の詳細は、若山牧水ホームページに掲載していますので、どうぞご覧ください。

各部門、最優秀賞のみ紹介いたします。

【一般の部自由題】 和歌山県橋本市 千葉ひとみさん  
前穂高残雪を踏み下山して黒き顔にて見合ひをしたり

【一般の部題詠「光」】 愛媛県新居浜市 大賀 康男さん とうこう  
ドビュッシーかベートーヴェンか月光はギプスに滲みて橈骨を接ぐ

【小学生の部】 椎葉村立椎葉小学校6年 工藤 遥斗さん  
虫取りあみさっとかぶせてつかまえるトンボ一匹初めてさわる

【中学生の部】 宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校2年 川越 優羽さん  
「君が嫌い」そう仮定すると矛盾する証明される素直な気持ち

【高校生の部】 宮崎県立宮崎商業高等学校3年 宇津 知絃さん  
表情をコロコロ変えるあの空は高校生の私みたいだ

#### 【応募状況】

		小学生	中学生	高校生	一般自由	一般題詠「光」	合計
第10回	令和2年	655首	970首	1,270首	574首	581首	4,050首
第9回	令和元年	637首	1,269首	710首	524首	503首	3,643首

上記のとおり、昨年を上回るご応募をいただきました。来年度も多くの短歌をお待ちしています。ここ、牧水のふるさとからも「短歌県みやざき」を大いに盛り上げていきたいと思います。

なお、今年は表彰式並びにマスターズ短歌甲子園は中止とさせていただきました。

# 全国初！ 全国高校生短歌オンライン甲子園 於 宮崎市

当初、「国文祭・芸文祭みやざき 2020」として開催される予定だった全国高校生短歌甲子園は、次年度に延期されることとなり、今年度は「国文祭・芸文祭みやざき 2020 さきがけプログラム」と題し、オンライン短歌甲子園が開催されました。毎年3ヶ所で開かれている短歌甲子園の優勝校と県内3校を交え、全国初となる大会が宮崎市のメディキット県民文化センターをメイン会場に行われました。

期 日	令和2年11月7日(土)~8日(日)
審査委員	歌人 伊藤 一彦(審査委員長、若山牧水記念文学館館長) 歌人 小島ゆかり 歌人 傑 万智 歌人 大口 玲子 歌人 笠 公人
出 場 校	青森県立八戸高等学校.....全国高校生短歌大会(盛岡市)令和元年優勝 高田学苑高田高等学校.....牧水・短歌甲子園(日向市) 令和2年優勝 渋谷教育学園渋谷高等学校.....高校生万葉短歌バトルin高岡(高岡市) 令和2年優勝 宮崎県立宮崎西高等学校.....牧水・短歌甲子園(日向市) 令和2年本選出場 宮崎県立宮崎商業高等学校.....牧水・短歌甲子園(日向市) 令和2年本選出場 宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校.....牧水・短歌甲子園(日向市) 令和2年本選出場
主 催	文化庁、厚生労働省、宮崎県、宮崎県教育委員会ほか
優 勝	高田学苑高田高等学校(三重県)
準 優 勝	宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校

YouTube 無料視聴 [いざムー 宮崎](#) 検索

## 【高田学苑高田高等学校 決勝戦(自由題)作品】

鈍色の悪夢と現世の境目を引くようにしてファイチの赤色	1年 亀谷 栄瑠
不自由はないと答える不自由を抱えて走る疑問詞の冬	1年 長崎 桃子
『夢の無い仕事』って言ったあの笑顔できっと絵本を描いてるのだろう	2年 前川 陽香

個人賞には、5名の審査員賞ほか、角川「短歌」編集部賞、本阿弥書店「歌壇」編集部賞が贈られました。各賞、大会の様子など詳細については、顕彰会会報「みなかみ」にてご報告いたします。

練りに練って詠まれた短歌は言うまでもなく、相手や聞き手をうならせる説得力においても、見応え聴き応えある、レベルの高い大会でした。

「短歌県みやざき」！ こちらも期待大です!!

## 生家記帳ノートより

坪谷小学校から来ました。  
今日はせいそう。  
きれいにしました。  
牧水先生は坪谷のほこりです。



(右上)毎回清掃後に、尾鈴山に向かって牧水先生の歌を歌います。

(右下)リヤカーいっぱいに落ち葉を積んで、戻っていきます。

整然と掃き清められた生家周辺。子どもたちの力は無限大です。

## ちょっとお散歩 「水辺の青空美術館」 12/20まで



延岡五ヶ瀬川沿いの「畳堤」で、「水辺の青空美術館」が開催されていることを知り、出かけました。「畳堤」の存在も、「畳堤」が全国に3ヶ所しかないこと、その中でも延岡が一番古いことも、今回初めて知りました。

この企画は、「畳堤」を守る会が主催して、今回が2回目といいます。どうぞ、この貴重な文化遺産を後生に語り継いでいってください。

## お礼

今年1年間、文学館だよりをご愛読いただき、ありがとうございました。  
今年の文学館だよりはいかがだったでしょうか。  
来年もどうぞよろしくお願ひいたします。  
年末は27日(日)まで開館いたします。  
新年は5日(火)より開館いたします。